

災害時の徒歩帰宅を支援します！

浄土真宗本願寺派東京教区鎌倉組と「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結します

このたび、四縣市（神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市）は、地震等の大規模災害時に交通の途絶により発生する帰宅困難者を支援するため、新たに浄土真宗本願寺派東京教区鎌倉組との間で協定を下記のとおり締結することとしましたのでお知らせします。

1 協定名

災害時における帰宅困難者支援に関する協定

2 締結日

平成28年7月1日（金）

3 支援内容

地震等の大規模災害時に交通が途絶した場合、徒歩帰宅者に以下のサービスを提供します。

- (1) 水道水の提供
- (2) トイレの提供
- (3) 道路等の情報の提供
- (4) 休憩場所の提供

本協定に基づく支援を提供する寺院を「災害時帰宅支援ステーション」とし、上記ステッカーを基にしたステッカー又はパネルを寺院の入口等に掲出します。



災害時帰宅支援ステーション ステッカー

4 相手方

浄土真宗本願寺派東京教区鎌倉組に属する15か寺

光明寺、成正寺、成福寺、長光寺、善了寺、東福寺、長生寺、善福寺、永勝寺、上正寺、金剛寺、来恩寺、
恵光寺、善行寺、西恩寺

5 参考

この他にも四縣市では、神奈川県石油業協同組合、日産自動車株式会社等、神奈川県理容生活衛生同業組合及び浄土真宗本願寺派東京教区神奈川組と同様の協定を締結し大規模災害に備えています。また、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）においても、首都圏における広域的な帰宅困難者対策の取組として、各民間事業者等と帰宅困難者支援協定を締結しています。

問合せ先
危機管理課
電話 042-769-8208（直通）